

昨年はリオデジャネイロでオリンピックが開催され、国内選手の活躍に日本中が歓喜しました。そして、2020年にはオリンピックが東京で、国民体育大会が本県で開催されるなど、スポーツに対する関心は今後ますます高まるものと思われます。

しかし、一方で子どもたちの体力や運動能力は、厳しい状況にあります。

今回は、曾於市の子どもの体力等について本年度の全国体力・運動能力調査の結果をもとに、その実態をお知らせします。

全国体力・運動能力調査とは？

全国体力・運動能力調査は、国や教育委員会が子どもたちの体力の実態を把握し、体育や健康に関する指導に役立てることを目的に毎年実施している調査です。

対象学年は、小学5年と中学2年です。

曾於市の子どもの体力はどうなの？

【体力・運動能力調査】（国・県・市の平均値）

【小学5年男子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (Kg)	16.47	16.36	↑ 16.94
反復横跳び (回)	41.97	41.22	39.08
20m シャトルラン (回)	51.89	49.67	45.18
50m 走 (秒)	9.38	9.41	9.55
立ち幅跳び (cm)	151.39	150.68	↑ 153.15
ソフトボール投げ (m)	22.42	23.28	↑ 23.06

【小学5年女子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (Kg)	16.13	16.10	↑ 17.13
反復横跳び (回)	40.06	39.40	37.75
20m シャトルラン (回)	41.29	40.55	38.17
50m 走 (秒)	9.61	9.59	↑ 9.56
立ち幅跳び (cm)	145.31	145.24	↑ 148.25
ソフトボール投げ (m)	13.88	14.30	↑ 14.82

【中学2年男子】

	国	県	曾於市
握力 (Kg)	28.91	28.44	28.61
反復横跳び (回)	51.93	51.37	51.21
20m シャトルラン (回)	86.24	85.71	84.23
50m 走 (秒)	8.03	8.14	8.15
立ち幅跳び (cm)	194.69	193.70	189.02
ソフトボール投げ (m)	20.59	20.43	19.33

【中学2年女子】

	国	県	曾於市
握力 (Kg)	23.75	23.19	23.43
反復横跳び (回)	46.60	46.21	43.96
20m シャトルラン (回)	58.80	57.85	54.98
50m 走 (秒)	8.83	8.95	9.07
立ち幅跳び (cm)	168.28	168.15	161.21
ソフトボール投げ (m)	12.85	12.68	12.00

【分析・考察】

小学5年生は男女ともに、半数程度の種目で全国平均を超える結果を出していますが、持久力を測る「シャトルラン」や敏捷性をみる「反復横跳び」で全国平均に達していません。持久力については昨年度に引き続き大きな課題があるようです。

中学2年生は男女ともに、すべての種目において全国平均並かそれ以下となっています。特に「20m シャトルラン」や「50m 走」が大きく落ち込んでおり、持久力や走力の向上が課題となっています。

どうして体力は必要なの？

「健全なる精神は健全なる身体に宿る」といわれるように、体力は知力や精神力の発達を支える基本的な要素であり、意欲や気力の充実にも大きく影響します。集中して学習し、問題を解いたり、物事を覚えたりする際にも十分なスタミナが必要であり、体力と学力は表裏一体といえます。

しかし、一方でスポーツ少年団や部活動への加

入率が下がり、室内で遊ぶ機会が多くなっている中では、あらゆる場面を生かして運動に触れる機会をつくり、運動量を確保していく必要があります。登下校の際の過剰な車での送迎を避けたり、休日には親子でスポーツを楽しんだりするなど、家庭においても意識的に体力づくりに取り組んでみてください。

小規模校入学特別認可制度のお知らせ

教育委員会では、少人数指導や豊かな自然環境に恵まれた小規模校での教育を希望する児童およびその保護者に対して、特別に転学または入学を認可する制度（特認校制度）を設けています。

これまでは、特認校の学校指定を末吉小学校と高岡小学校の間のみ認めておりましたが、今回、財部小学校と中谷小学校の間でも、学校指定を許可することとなりました。なお、特認校へ転学できる児童は、次の要件を満たす方に限ります。

○高岡小学校の場合は末吉小学校区に住所を有している方。また、中谷小学校の場合は財部小学校区に住所を有している方。

○原則1年以上の通年通学が可能なる方。

○特認校へ転入学することにより、本来就学すべき学校が学級減になるなど学級編制に支障をきたさないこと。

○通学手段が確保できる方。

○保護者が特認校のPTA活動に参加できること。
特認校制度を利用して、高岡小、中谷小への転入学を希望される場合は、教育委員会へ「特認校入学（転学）許可申請書」を提出していただきます。教育委員会で審査した上で、許可・不許可を通知します。

なお、申請は、年度内に限りますので、詳しいことは、直接教育委員会学校教育課（☎099-482-5957）へお問い合わせください。